



## ～ 虫の異物混入について ～

異物混入と一言で言っても、製造機械の部品混入や使用している原料の包装の混入、製造ラインに関わっている方の毛髪混入など様々ですが、今回は「虫」についてのお話です。

### ■混入原因

- ・持ち込む（原材料その他に混入、付着）
- ・室内で発生（排水溝、機器の下・裏側、その他清掃不良箇所）
- ・室外からの侵入



### ■混入対策

#### ●発生源対策

##### ①持ち込まない

ダンボールは虫が付きやすいので、調理室への持ち込みを禁止することが望ましいといえます（検収所を設け、食材をダンボールからプラスチックコンテナなどの専用容器に移し替えるのが理想です）。

##### ②発生させない

虫のエサになる食品を残さないよう、床に落ちた食品クズは直ぐに除去しましょう。生ゴミは作業場にためずに、こまめに所定の捨て場に移すようにしましょう。



##### ③侵入させない

ドアや窓は、開けたら必ず閉めることが大切です。必ずドアや窓を閉めた状態で作業を開始しましょう。また、壁などの破損箇所を見つけたら直ぐに補修しましょう。

#### ●流出防止対策

##### ①取り除く

虫に気付いた時には見て見ぬふりは絶対にやめ、必ず、すぐに次のアクションに移しましょう。

1. 発見したらすばやく虫を捕獲する。
2. 捕獲した後は、その虫の侵入経路などを調べ、対策を講じる。



##### ②誤出荷しない

異物混入が確認された商品は速やかに出荷ラインから取り除き、誤って正常品と一緒に出荷しないようにしましょう。

万が一、異物混入が起きてしまった場合は、迅速な対応、原因究明、再発防止策を講じることが重要です。

※検査に関するご相談・お問い合わせ先

公益財団法人北九州生活科学センター

福岡事業所

福岡市博多区千代 1-2-4 福岡生活衛生食品会館 4 階

TEL:092-642-1001 FAX:092-642-1002

北九州本所

北九州市戸畑区中原新町 1-4

TEL:093-881-8282 FAX:093-881-8333